

# まわり

宮崎社会保険病院

病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1

TEL.0985-51-7575

FAX.0985-53-8821

## vol.15

平成20年2月15日発行

地域医療連携室  
だより

寒中見舞い申し上げます。

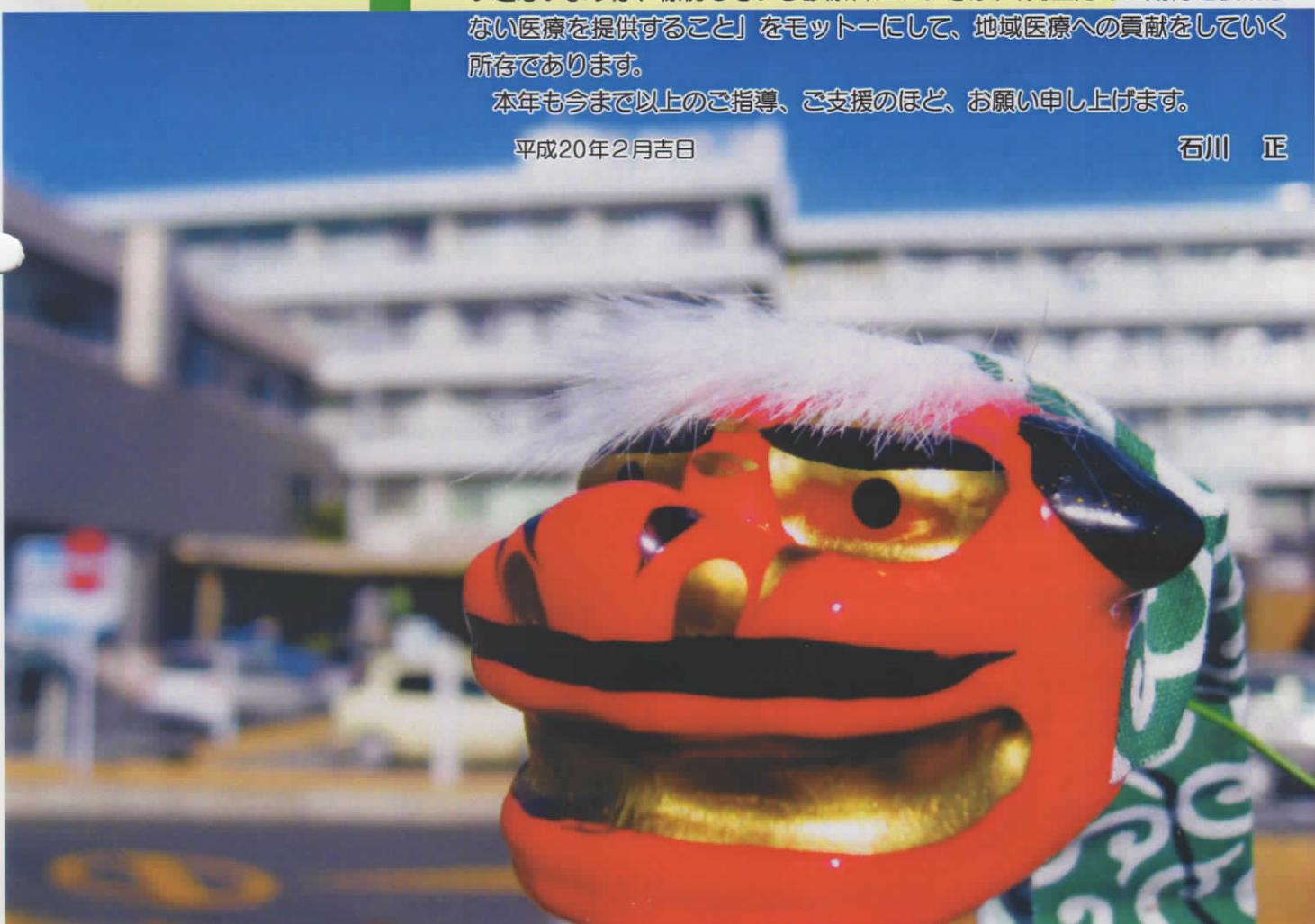
2008年は診療報酬改訂の年にあたっていますが、基本的に国の政策目標が医療費抑制から変わらない限り、診療報酬改訂であろうと、健康保険制度改革でも介護保険改革でも、何かが変わる毎に苦しくなるのが現実のようです。年初めから暗い話になりましたが、我々医療に携わる者は、協力し合ってそれを乗り越えていくしか解決方法がない状況にあります。

当院は中規模病院であり、先生方からのすべてのご要望にお応えはできないと思いますが、標榜している診療科については、「先生方のご期待を裏切らない医療を提供すること」をモットーにして、地域医療への貢献をしていく所存であります。

本年も今まで以上のご指導、ご支援のほど、お願い申し上げます。

平成20年2月吉日

石川 正



# 院内紹介



スタッフは理学療法士10名、作業療法士7名、言語聴覚療法士1名、補助員1名の19名です。

当院は、県内では数施設しかない回復期リハビリテーション病棟を有しています。同病棟には専属の理学療法士、作業療法士が配属されており、日常生活の現場における実践的なリハビリテーションを行っています。また自宅に退院された患者様に対して、退院直後に集中的に介入する訪問リハビリテーションも開始いたしました。入院から退院後までの一貫したサービス提供により、患者様が安心して自宅に帰ることができるようお手伝いできればと考えています。そのほか当院ならではの取り組みをご紹介します。

## 形成外科のリハビリテーション(作業療法)

指の切断、骨折、腱損傷などを対象とした、いわゆるハンドセラピーを中心に行ってています。指は精密機械のような複雑な構造であるために、そのケガは難治性のものが多く、濃密なリハビリテーションを必要とします。当院では同一患者様に対して、一日のうちに複数回訓練を行う体制を整えています。

また褥瘡の手術目的で入院されている患者様も多くいます。褥瘡の原因は、不良な座位パターンが関与している場合が少なくありません。リハビリテーションによって不良な座位パターンの修正を行うことはもちろんですが、様々な補助具を用いることによって快適な座位環境を提供する車椅子シーティング技術にも力を入れています。褥瘡の再発予防には有効な技術です。

上記のようなリハビリテーションが必要な場合は、お気軽にご相談ください。



0120-855-082 宮崎社会保険病院 地域医療連携室

## 心臓リハビリテーション(理学療法)

当院では、平成18年に心大血管Ⅱの施設基準を取得し、心臓リハビリテーションに取り組んでいます。対象は、虚血性心疾患、心不全、ASOの急性期～回復期～維持期の方々です。日常生活動作の向上、社会復帰、再発予防のため、運動療法や生活指導を行っています。最近では、心臓リハビリテーション目的のご紹介（入院、外来）も増えています。対象の患者様がおられましたら、循環器内科医師渡邊玲子までご紹介ください。

## 嚥下造影検査(言語聴覚療法)

言語聴覚療法では成人を対象に、失語症、運動性構音障害、摂食・嚥下障害の評価、訓練を行っています。摂食・嚥下障害では、嚥下造影検査を行い、形態的・機能的異常、誤嚥、食物の残留などを明らかにします。また食事形態や姿勢、嚥下方法などを調整し、安全な摂取方法を検討します。この検査は外来でも実施可能です。（要予約）

※ 当院では、必要な栄養・水分が不足している患者様に対して、NST（栄養サポートチーム）が介入し適切な栄養管理を行っています。

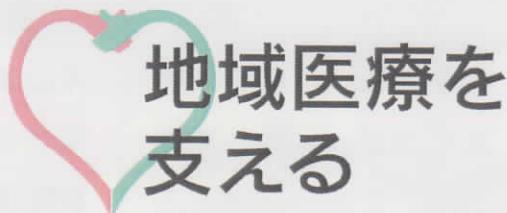


嚥下造影検査の様子



シーティングに必要な補助具。  
患者様の条件に応じて補助具を使い分け、快適な座位環境を提供することで褥瘡の再発を防ぎます。





院長 松 敬文  
まつ婦人科クリニック  
〒880-2103 宮崎市大字生目215-1  
TEL. 0985-62-3555  
FAX. 0985-62-3555

## 女性のためのクリニック

宮崎市の生目神社の近くに平成18年6月に開業しました。

クリニックのコンセプトは、「女性にとって大切な、子宮・卵巣・乳房を守りたい」です。広めの駐車場、プライバシーを尊重した更衣室、明るいサロン的な待合室などでゆっくりとした癒しの時間をすごしていただければと思っています。

産婦人科のイメージとしては、妊婦さんや赤ちゃんがいてにぎやかな印象があると思うのですが、当院では、妊娠関係の診療は行っていません。

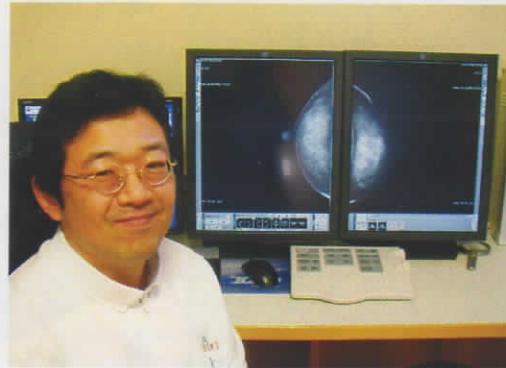
女性のためのクリニックとして、婦人科一般、子宮がん検診、乳がん検診を中心に診療を行っています。子宮がん検診から、筋腫や卵巣囊腫の検査、月経不順や不正出血の治療、更年期障害の相談、漢方療法などの診療を行っています。一方、プレストピア婦人科クリニックに勤務していた時代に勉強した、乳がんの知識を生かせるように、マンモグラフィと、乳腺専用の超音波を導入し、乳がん検診、乳腺疾患の検査・治療も行っています。

当院での乳がん検診は、原則として「マンモグラフィと超音波を組み合わせた検査」を行っています。マンモグラフィはGE社製セノグラフ2000Dというデジタルマンモグラフィです。撮影は女性の診療放射線技師が行います。デジタルマンモグラフィは撮影後の現像処理が必要ありませんので、撮影終了直後に診察室のモニターで読影することが可能です。マンモグラフィを撮影した後、乳腺の超音波検査（こちらも女性技師）を行います。

当院で発見された乳がんの方は、プレストピアなんば病院や、県立宮崎病院、そして宮崎社会保険病院へ紹介させていただいている。

婦人科検診時には、子宮頸部の細胞診を行うと同時に、経腔超音波断層法で子宮・卵巣の様子を観察し、筋腫の有無や卵巣囊腫がないかを確認します。症状によっては、子宮体部の細胞診なども行います。

女性にとって大切なところ。だけれども検診は恥ずかしいと思っておられる皆さん、また、乳がん検診と子宮がん検診を1回の受診で終わらせたいと思っておられる方に、少しでも精神的な負担がかからないように、検診を行っています。微力ですが、宮崎の乳がん罹患率・死亡率を「どうかせんといかん」と思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



## 症例検討会へどうぞ

### 11月の実施状況

(11月15日実施)

- 小児指尖部損傷の再建(形成外科)
- 2007年前期における肺疾患症例について(外科)
- 院内紹介 クリニカルパス委員会
- 距骨外側突起骨折の治療経験(整形外科)
- 腹痛症例の検討—腹部大動脈瘤(内科)

今後の予定

2月14日(木)  
3月13日(木)

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金
内科	初 診	8:30~10:00	渡邊 玲子	福田 智子	松尾 剛志	星子 新理	平山 直輝
		10:00~12:00	稻垣 浩子	松尾 剛志	高木 信雄	平山 直輝	菊池 正雄
	再 診	平山 直輝	石川 正	石川 正	石川 正	石川 正	松尾 剛志
		高木 信雄	稻垣 浩子	渡邊 玲子	渡邊 玲子	渡邊 玲子	稻垣 浩子
		星子 新理	平山 直輝	菊池 正雄	菊池 正雄	菊池 正雄	渡邊 玲子
		福田 智子	今村 卓郎	北村 和雄			福田 智子
	特 殊 再 来 (午後)			高木 信雄	高木 信雄		
	初 診・再 診	白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	中島 洋	秦 洋一	
	乳腺・甲状腺外来 (午前)						白尾 一定
	ストーマ外来 (午後)	秦 洋一 (第1、3月曜)					
	NST外来 (午後)			白尾 一定 (第3水曜は除く)			
形成外科	初 診・再 診	大安 剛裕	伊木 秀郎	大安 剛裕	伊木 秀郎	大安 剛裕	
		三井 律子	樺山 和也	伊木 秀郎	三井 律子	樺山 和也	
整形外科	初 診	輪番制	本部 浩一	松元 征徳	益山 松三	小牧 ゆか	
	再 診	松元 征徳	松元 征徳	本部 浩一	松元 征徳	本部 浩一	
		本部 浩一	益山 松三		小牧 ゆか	益山 松三	
放射線科	CT/MRI/RI	杜若 陽祐	・ 結城 康弘	・ 宮田 裕子	・ 伊藤 泰教		
	血管造影			結城 康弘			
	内 視 鏡			伊藤 泰教			
プライマリーケア (午後)		平山 直輝 (高木 信雄)	高木 信雄 (平山 直輝)	渡邊 玲子 (星子 新理)	福田 智子 (渡邊 玲子)	星子 新理 (福田 智子)	

\*都合により変更になる場合があります

**受付時間 8:30～11:00**

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集  
後記

今年は年明けから愚図ついた天気が多いような気がしているこの頃です。みなさまいかがお過ごででしょうか。

新年を意識しておめでたい写真を掲載する予定が、若干意味不明なものになってしまった気もします。(獅子舞はおわかりいただけるかと思いますが、バックは当院の正面です。) 良し悪しはさておき、たまにはユニークでいいのではないかと……。

そろそろ新しいカメラを手に入れて機能を活かしたおもしろ写真を撮ってみたい、2008年を迎えた私の小さな目標です。次号もお楽しみに。

E-mail: renk203@mist.ocn.ne.jp ..... 地域医療連携室 北御門 奈月

ご意見・お問い合わせ

宮崎社会保険病院 地域医療連携室  
TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

地域医療連携室長：白尾 一定  
専任担当：北御門 奈月